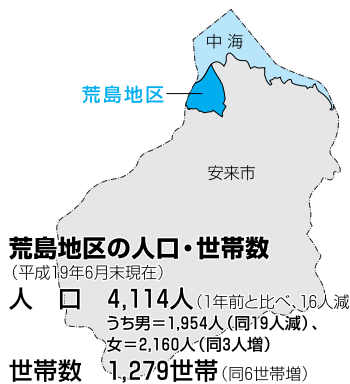


# あらしまこーふんふえすた

No.15号

平成19年7月15日編集・発行  
荒島地区活性化推進協議会  
ホームページ <http://yasugi-arashima.com>



寄稿

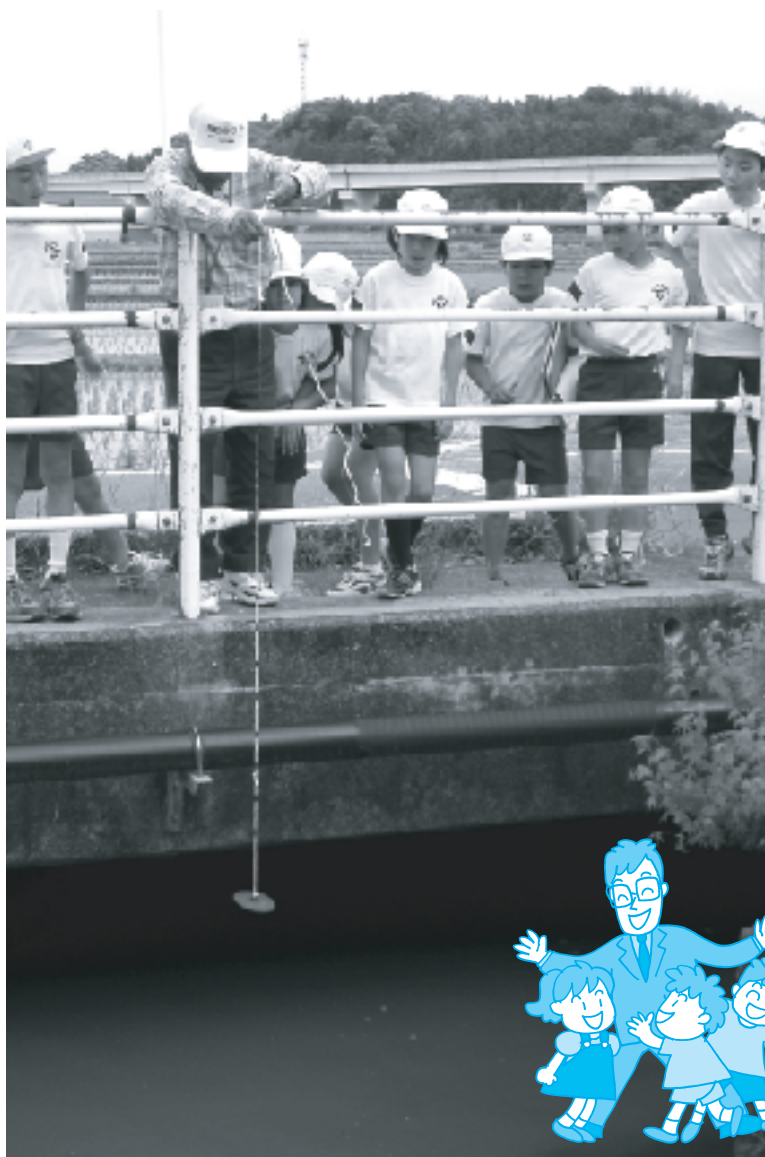
## 地域の皆さんとの連携で、ふるさと教育推進を！

荒島小学校教諭(ふるさと教育担当)

小林 浩道

荒島小学校では、教育活動の重点の一つとして、「ふるさと教育」に取り組んでいます。特に、中学年の総合的な学習の時間では、三年生は特産品の二十世紀梨を、四年生は久白川を中心とした環境と、それぞれ特徴ある地域の「人・もの・こと」を素材とした学習を進めています。

発達段階に応じて体験活動を重視し、年間を通し本物に触れる活動を中核としています。活動を進めていく上で、ゲストティーチャーとして、また子どもたちの活動を安全・円滑に進めていくための引率・指導者として、荒島地区活性化推進協議会の方々の存在は欠かせないものです。特に、学習の狙いをよく理解していただき、子どもたちに的確な指導や助言をいただいている点に、大いに感謝しています。



▲活性化の会員の指導で、久白川の水質を調べる荒島小四年生=今年5月

実際の活動で、子どもたちも「いたち先生(※注 活性化・板持会長)の話をよく聞いていたので、上手にできました。大きいふくろは小さいふくろよりも大事なので、

集中していいいにしました。後は、たいふうが来ないようにして、元気に大きくてあまいなしが育つのをいのであるです」(三年生)、「久白川の水のちょうさや中海のかさつ会をして、中海はもちろん、

中海に流れこむ川もきれいにして、中海で泳いでみたいと思います」(四年生)などの感想をもち、ふるさとの事柄に対しての興味や関心、ふるさとを守り育てていこうとする意欲が高まっていることが感じられます。今後より一層、地域の方々の連携を密にして、ふるさと教育の更なる推進を図っていききたいと考えています。



## 「活性化」と「交流センター」が連携を深め、新たなまちづくりスタート！

荒島公民館の名称が今春「荒島交流センター」に変わりました。そこで、初代交流センター館長に就任された佐々木弘さん(西荒島町)に、センターの活動などについて聞きました。

聞き手は、活性化推進協議会(以下、「活性化」)副会長の岸井正憲さんです。

岸井 始めに、交流センターの役割は?

佐々木 財政難や少子・高齢化の波が押し寄せ、「行政が全てを…」から、「地域づくりの主役は、住民の皆さんが…」という時代を迎えました。交流センターには、これまでの「生涯学習活動の場」としての役割に、新たに「地域づくりの場」も加わりました。町内や「活性化」の皆さん方とさらに連携を深め、活動を進めていきたいと考えています。そのためには、従来の公民

館活動を見直しながら、例えば町民が交代で講師役を務める初心者向けパソコン教室を開講するなど、荒島独自の事業を一つでも二つでもやっていきたい。

岸井 センターとなって、利用の基盤や時間帯など変更は?

佐々木 基本的には従来と変わりません。新しくと言えば、館長の許可があり使用料を払えば、営利目的や政治活動などにも利用できるようになりました。

岸井 利用者のマナーは?

佐々木 「来るときよりもきれいに…」を合い言葉に、使用後は自分たちで掃除をして帰ってもらうようお願いしています。



▶にぎわった昨年の「荒島ふるさとまつり」。今年も楽しい集いを計画しています。

七月一日には、青年協議会の皆さんが館内の片付けに汗を流していただきました。草刈りや清掃なども大歓迎です。岸井 交流センターの活動資金として、皆さん方から寄付していただくのもいいでしょうね。「求む! 人材、資金、品物」というところでしょうか。

佐々木 そうですね。人材といえ、荒島は人材が豊富なまちです。から、「荒島サロン」的な場を設けようと考えています。

お茶でも飲みながら、特技や仕事の体験談、旅行など、いろいろなお話しをしてもらおう場を設け、交流の輪を広げて、そこから活動に発展

させていく…。岸井 うれしいですねえ。佐々木 特に、女性や子育て世代の人たちが、積極的に集まって交流できるような、気軽な集いの場ができれば、たまには亀治米を使ったお酒でも飲みながらのお話しというのも、またいいですね…。もちろんお話しが主ですよ。

岸井 そりゃー、楽しそうですねえ(笑)。恒例の朝市を通して「新・荒島ブランド」を育て、地産地消も加速したいものです。

佐々木 荒島の各地に散らばる文化・歴史遺産の掘り起こしや活用も、課題の一つですね。さまざま分野で、昔から住んでおられる皆さんとその後継者、まちづくりのために協力していただきたいと思っています。

岸井 大切なのは、人と人の交わり。交流センター発足を機に、「活性化」とセンターが手を携えて、住み良いふるさと荒島づくりのために頑張ってください。今日はありがとうございました。

あらしまこーふんふえすた'07 7月29日(日)開催!

今年も「あらしまこーふんふえすた'07」のシーズンがやってきました。

今回は「たべちゃラリー」も、会場の小学校近くにコースを設定し、選手たちの奮闘ぶりを会場でご覧頂くようにしました。そのほか新ゲームコーナー!カラオケ大会、荒島屋台村、フリーマーケット、好評の荒島踊りは今年も生歌で、さらに大抽選会、花火…と盛り沢山の内容を準備しています。

地域の皆様からのご寄付をはじめ売上金や助成金で運営していますが、今年も安来市からの補助金が約3割削減され、厳しい台所事情となっております。皆様方の層のご支援、ご協力を心よりお願いします。

あらしまこーふんふえすた'07 実行委員会 福田 博



▶盛り上がった昨年のたべちゃラリーの様子